

稲門会

よこすかみうら

発行 早稲田大学横須賀三浦稲門会
 横須賀市佐野町6-22
 松本将平方
 Tel 046(853)0324
 発行人 田口 穰 一郎
 編集人 福井 陽 一
 印刷 文明堂印刷株式会社

ご挨拶

横須賀三浦稲門会 会長 田口 穰一郎



コロナもかなり収束に向かい、規制も徐々に緩和されてきましたが、会員の皆様におかれましては無事に過ごされて来られましたでしょうか。

今まで横須賀三浦稲門会におい

木村克己先輩を偲んで

(昭二八年一商卒 当会副会長)

昭和二六年四月に再発足させていただいた「横須賀稲門会」副会長を約二十年間務めていただきました。

横浜のご出身で、戦後ご縁があつて現在のJR久里浜駅裏に廃棄物処理業「木村金属工業」を創業したときいております。

稲門会にはよく奥様とご一緒にみられた常連メンバーでした。カラオケ同好会、毎月第一月曜日午後六時よりお二人で出かけてくれました。また「旅の会」にも毎回楽しみにしていただきました。

特技は、小型飛行機のライセンスをお持ちでした。私もお誘いをうけ、三浦半島上空をしみじみと見たいと思いましたが都合悪く同乗出来ませんでした。同じく副会長を永くお務めいただいた上村嘉

でも様々な活動をほぼ自粛してまいりましたが、ご案内の通り新年会をもって活動を再開することと致しました。状況の悪化によって中止もあり得ますが、このままコロナが終息し、皆様と笑顔で再開できることを切に願ひ、また楽しみにしております。

一さん(昭和二三法)は同乗され大変喜んでいました。

稲門会を愛されたOB、木村克己氏は令和三年四月十五日に旅立られました。

心からご冥福をお祈りします。

(島田一志)



年会費(令和三年度)納入者

(R3年11月5日現在)

青木明義・飯塚紘一・石井忠・石川巧・石川忠夫・稲垣智之・稲垣英夫・稲葉英雄・猪股和明・今井俊行・今村真雄・上原公一・上原真・白井裕・内田千代子・内山孝彰・遠藤均・太田陽三・大竹清久・大野浩司・大野文夫・大浜澄江・緒方寛樹・奥津良博・門倉正幸・彼末信哉・川崎喜正・木下真生・木村志義・窪田隆・桑田廣隆・河野一男・後藤秀樹・小林章一・小林秀俊・雑賀邦彦・雑賀邦行・雑賀みどり・齋藤勝洋・齋藤光太郎・齋藤邦彰・齋藤建雄・齋藤好弘・櫻井紀彦・佐藤文吉・宍戸孝全・柴崎久・島和弘・島田一志・白戸篤・鈴木巧一・鈴木常弘・鈴木祐之・菅沼精一・諏訪英治・芹沢隆久・高尾勝彦・高杉佑馬・高橋和代・高橋享子・高橋清美・高橋崇夫・田口穰一郎・竹内英明・多田輝典・田中島民也・田邊一三・谷合明・徳原光洋・富田清・徳間泰幸・長尾幸香・長澤祐太・中西剛

稲門研修会のご案内

演題：「宮家のあり方」
 日時：令和4年3月16日(水) 午後7時～
 会場：産業交流プラザ会議室 (汐入駅前)
 講師：森 敏晴氏
 (横須賀三浦稲門会員S46法卒)
 ※食事は各自お済ませの上ご来場下さい。

令和3年度(R3.4.1～R4.3.31)年会費振り込みのお願い

令和3年度年会費の振り込みをお願いします。
 年会費3,000円(振り込み手数料節約のため、なるべくATMをご利用ください。)
 ゆうちょ銀行
 口座番号 00210-1-9927
 口座名 横須賀三浦稲門会

2022年新年会のお知らせ

日時：令和4年2月5日(土)
 午後5時～
 会場：煌蘭(さいか屋南館2F)
 会費：6,000円
 (今回は福引はありません)
 ご家族同伴大歓迎!!

西村茂・野口喜兵衛・長谷川稔・波多康治・浜田恵里・菱沼伸一・平岩伸康・平野モモ子・平綿孝之・福井陽一・福田知弘・富士田佳生・古郡勝洋・古屋範子・星野雄・堀遼一・前原博幸・松本将平・三堀俊一・室井三三夫・森敏晴・森洋・湯沢三郎・吉田正憲・吉田恵・吉田雄人・渡辺郁子・渡辺重博・渡辺勝



私と早稲田

諏訪 英治
(昭和四十八政経卒)



私は昭和四十四年(1969年)一浪のち政治経済学部経済学科に入学しました。第二外国語はスペイン語を取ったのですが、私のクラスはスペイン語とフランス語の寄せ集めでクラス全員が顔を合わせる機会がありません。これはクラスのまとまりもできないと思います、親しくなった九州小倉高校出身のT君と相談して「金城庵」でクラスコンパを開きました。このT君はずっと親しく今でもたまに飲んだりしています。最初の頃は若松町の自宅から通いましたが、毎日二時間の通学が面倒くさいのと親の干渉から逃れたいこともあって、途中から大崎の安アパートに移りました。大崎を選んだのは時々洗濯物を持って家に帰るのに便利だと思ったからです。ところが世間知らずでろくに調べもせず引越してみたら隣は若

い夫婦、薄い壁一枚でいろいろ聞こえてきます。友達に話すと皆私のアパートに来たがり、中には泊まってくれようもありません。あとも勉強にならないと数か月後に阿佐ヶ谷の賄い付きの下宿に移りました。この下宿は未亡人のおばさんと銀行に勤めていた娘と受験生の息子が住んでおり、下宿人は日大や明治等六人おりました。このおばさんが麻雀好きでよく仲間と麻雀をしており、我々下宿人にも声がかかりよく卓を囲みました。そのおばさんは現在百歳を過ぎましたが今だに健在です。

その頃の母校は学生運動華かなりしで、全共闘が校舎をロククアウトしたりで授業ができない期間がかなりあり、試験もレポート提出だけというところもありました。政経では卒業式もできずに尻切レトンプのように卒業、卒業証書は後日事務室に取り来いというので、私は政経の政治にいた弟に代わりに取りに行ってもらいました。

けずかなり勝って、そのパチンコ屋は本屋のように本を沢山おいていたので、そこで三島由紀夫の遺作となった「豊稔の海 四部作」をゲット、アパートに帰る途中駅で夕刊を買いふと見たら三島由紀夫割腹自殺の記事、衝撃を受けそれからしばらくは友人たちと三島由紀夫の美学やイデオロギーなどについて青臭い議論に明け暮れた思い出があります。

中学から高校にかけて卓球をやっていたこともあって、大学では卓球同好会に入ってみました。どうも雰囲気肌に合わず辞めてしまい、その後はサークルには入らず、友人とよく山登りに行ったり貧乏旅行に行ったりしました。麻雀やパチンコもよくやって、あまり真面目な学生ではありませんでした。パチンコといえば、ある時高田馬場のパチンコ屋で思いが

んな訳で気がついたら会計幹事になっていました。それから二十数年間会計幹事を務める羽目になってしまつとは。その後は斎藤勝洋さん、渡辺重博さん、田口穰一郎さんの会長の下で幹事長を務め現在に至っています。

ともかく昭和四十八年なんとか無事卒業、私のうちは鉄鋼材料を扱う小さな会社を営んでおり、私は家業を継ぐのですが、その前に他人の飯を食ってこいということ、叔父の紹介で横浜の小企業に二年半ほど勤め、保土ヶ谷区に横浜市がやっていた中小企業向けの独身寮がありそこに住んでいました。風呂もあって食事もついていましたが、もちろん空調など無く飯もまずく時々新聞が盗まれたり、いい寮ではなかったなあ。



10月7日 葉山国際カンツリー倶楽部にて早慶ゴルフコンパが2年ぶりに行われました。

新型コロナウイルスの中、鳥幹事のお骨折りで各種規制をし、何とか開催にこぎつけました。

当日は久々のコンパなので出場者全員和気あいあいの雰囲気です。ターゲットして行きました。そして集計結果は早稲田464打、慶応465打となり、なんと1打差で我ら早稲田の劇的勝利となりました。その結果をみて各人が「ああ!

あの1打が」と喜んだり悔んだりしていました。

勝利に貢献した選手は平綿孝之・木下眞生・徳間泰幸・波多康治・諏訪英治の皆さんでした。個人優勝、準優勝は慶応に譲りましたが団体戦勝利ということで大いに盛り上がった1日でした。

ただ時節柄、勝利の美酒というわけにいかずコーヒーではのほの乾杯しました。

他の参加者 鈴木宏明・徳原光洋・雑賀邦行・島和弘・新倉成是 (敬称略)

追記 令和4年5月頃、諸条件がそろえば早稲田主催のファミリーコンパを計画中です。家族や友人達をお誘いし楽しくプレーしようと思っております。開催できましたら皆さんの参加宜しくお願い致します。

(徳原 光洋)

その他報告

- ◆おめでた
- 横須賀市長 上地克明氏 (S52年商学部)
 - 衆議院 古屋範子氏 (S54年文学部)
 - 県議会 竹内英明氏・石川 巧氏
 - 市議会 堀 遼一氏・藤野英明氏